

平成20年12月

# 平田みつひ 学位論文審査要旨

主査 汐田剛史  
副査 林 眞一  
同 佐藤建三

## 主論文

Establishment and characterization of hepatic stem-like cell lines from normal adult rat liver

(成獣ラット正常肝からの肝幹様細胞株の樹立と特性)

(著者：平田みつひ、天野久美子、宮下肖美、安永茉由、中西友子、佐藤建三)

平成20年 The Journal of Biochemistry 掲載予定

## 審査結果の要旨

本研究は、試験管内で肝障害後の再生修復機構を明らかにする目的で、成獣ラット正常肝から、新たな方法により、通常の培養条件においても長期間、増殖能と未分化能を維持する肝幹様細胞の分離・株化を試みたものである。その結果、肝幹様細胞株であるHY細胞を樹立した。さらに、この細胞株の分化誘導にかかる培養条件を検討し、I型コラーゲン、TGF- $\beta$ 1、HGFあるいはOSMの協同的な作用により肝分化マーカーの発現が誘導されることが示された。本論文の内容は、試験管内での肝再生研究において、HY細胞が優れた肝幹細胞モデルになる可能性を示唆するものであり、再生医療の基礎的な研究分野において、明らかに学術水準を高めたものと認める。